

◎ 家庭調書記入上の注意

学籍番号・所属・学年・氏名を必ず記入。

- 学籍番号欄は、新入生は記載不要
- 学年欄は、4月1日付けの新学年を記載

(学籍番号)
(学部学科等)

氏 名

自宅生は持家・賃貸どちらかに必ず○をつける。

現住所 市 区 町 丁目		※自宅(持家・賃貸)・下宿・学寮・親戚・その他()		自宅(実家)住所		○学生現住所と同じ場合はその旨記載すること			
通学方法 ※ JR・バス		源泉徴収票に記載されている「支払金額」欄の金額を、所得者ごとに記入する。 ● 学生本人のアルバイト収入については、「収入状況報告書」に記載する(家庭調書の収入内容欄には記載しない) ● 確定申告の場合、収入金額等の給与額を記入する。		収入内容(年収)		原稿料・各種報酬 円			
給与所得者	自営業等		円	その他収入(年収)	年金・恩給	円			
	営業等	円	退職金		諸手当・一時的な所得がある場合は、それぞれについて、年間の合計額を記入。		円		
自営業等	農林水産業	円	確定申告の「所得金額」欄の額を記入。	雇用保険	円	生活保護	円		
	不動産	円		児童手当・傷病手当	円		その他臨時所得	円	
失業・転職の場合	退職日	年 月 日	会社名:	源泉徴収票に日付が記載されている場合は必ず記入。					
	就職日								
家族関係	続柄	氏名	年令	同居	職業勤務先 在学校・学年	給付を受けている 奨学金の名称	世帯1月当り平均収支		
	父	母					収入	支出	
							食費	円	
	母							住居費	円
	本人							光熱費	円
	祖父母							交通費	円
	兄弟							通信費	円
	手当等							教育費	円
奨学金							その他	円	
その他								円	
その他特殊事項	上記では伝わりにくい家計の実態等を記入。 6ヶ月以上の長期療養者がいる場合には詳細を記入。						●生活実態把握の参考資料とします。このうち特に「住居費」欄については、各々の家賃や下宿代等を把握のうえ、記載すること。 ●各項目とも、「同一世帯全員分」を合算し、おおまかな1か月当たりの収支を記入。 ●臨時の支出は含めない。 ●収入がない場合は、支出分を何で補っているかその他特殊事項に明記。		

- 注
- 1 「収入内容」「その他収入」については同一世帯全員の収入を記入すること。
 - 2 同一世帯で18歳以上の未就学者は必ず「所得証明」を添付すること(無収入者を含む)。
 - 3 ※印の箇所は、該当のところに○で囲むこと。
 - 4 家族の氏名は、同居・別居を問わず家族全員(同一の生計を営むもの)を記入すること。
 - 5 家計の実態等を特殊事項欄に詳細に記載すること。